Fiery® E100 60-55C-KM

スタートガイド

© 2012 Electronics For Imaging. 本書に記載されている情報は、本製品の法律上の注意の対象となります。

45106111
2012 年 1 月 30 日

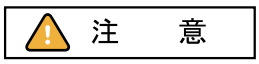
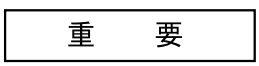
スタートガイド

本書では、システムの必要条件と、Fiery E100 60-55C-KM を設定して印刷を開始できるようにする方法を説明します。最初に行う必要のある作業について説明し、その作業手順の詳細情報を説明している取扱説明書をご紹介します。

本書では、複写機の設置がすでに完了していることを前提としています。複写機、ネットワーク、リモートコンピューター、ソフトウェアアプリケーション、Microsoft Windows についての詳細には触れていません。

用語および表記

本書では、次の用語とアイコンを使用しています。

用語 / アイコン	説明
Aero	Fiery E100（図表示で使用）
複写機	60-55C-KM
Fiery E100	Fiery E100 60-55C-KM
『』内の書名	本製品取扱説明書セット内の書名
Windows	Microsoft Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003/2008/2008 R2
	追加情報の記載されたヘルプ。アプリケーションから「ヘルプ」メニューを選択して参照可能。
	ヒント
	このアイコンの付いた記載を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険があります。装置を安全に使用するために、このアイコンの付いた記載には十分注意をしてください。
	このアイコンの付いた記載を無視して誤った取り扱いをすると、人体に損傷を負う可能性があります。装置を安全に使用するために、このアイコンの付いた記載には十分注意をしてください。
	装置を取り扱う上での必要条件や制限事項が記載されています。装置を正しく使用し、装置およびその周辺機器を損傷から守るために、このアイコンの付いた記載には十分注意をしてください。

取扱説明書について

本書は、Fiery E100 のユーザーおよびシステム管理者向けに提供される取扱説明書の一部です。Fiery E100 取扱説明書は、以下の構成になっています。

- 『簡単セットアップ』では、印刷のために Fiery E100 をすばやく設定して接続する方法について説明します。
- 『スタートガイド』（本書）では、Fiery E100 と取扱説明書の概要を説明します。
- 『設定管理』では、Fiery E100 の基本的な設定方法と管理方法を Fiery E100 でサポートされているプラットフォームやネットワーク環境ごとに説明します。また、ユーザーに印刷サービスを提供する方法についても説明します。
- 『印刷ガイド』では、Windows および Apple Mac OS コンピューターにプリンタードライバーをインストールして、さまざまなネットワークで印刷接続を設定し、ユーザーのコンピューターから印刷を行う方法について説明します。また、プリンタードライバーからアクセスするプリントオプションや機能、Command WorkStation のジョブの上書き、Hot Folders のジョブプロパティについても説明します。
- 『ユーティリティー』では、ユーザーソフトウェア DVD に含まれるソフトウェアユーティリティーのインストール、設定、使用方法について説明します。
- 『カラー印刷』では、Fiery E100 のカラー出力の管理方法について説明します。Fiery E100 のキャリブレーション、Windows および Mac OS コンピューターからカラー印刷オプションを設定する方法について説明します。
- 『Fiery カラーリファレンス』では、カラー管理の概念とワークフローの概要を紹介すると共に、さまざまなアプリケーションからカラーを管理する方法について説明します。
- 『印刷事例』では、複雑な印刷ワークフローについて例示し、取扱説明書の参考箇所を示します。
- 『バリアブルデータ印刷』は、『印刷事例』で使用する VDP の補足情報を示します。また、VDP の参考資料についても説明します。FreeForm の概要と FreeForm オプションの設定も説明します。
- カスタマーリリースノートでは、最新の製品情報と問題の回避方法について説明します。

取扱説明書のインストール

メモ：取扱説明書は取扱説明書CDから直接インストールできます。CDから参照したり、使用したい言語フォルダーをコンピューターのデスクトップにコピーすることもできます。取扱説明書のファイルをコンピューターにコピーする場合は、言語フォルダーのすべてのファイルをコピーすることをお勧めします。ファイル名は変更しないでください。変更すると、相互参照リンクが正しく機能しなくなります。

取扱説明書CDから取扱説明書をクライアントコンピューターにインストールするには

1 **取扱説明書CDをCD/DVDドライブに挿入します。**

CDの内容が表示されます。Mac OS X対応コンピューターではディスクアイコンが表示されるので、アイコンをクリックしてCDの内容を表示してください。

2 **アクセスする言語フォルダーを参照します。**

ハードディスクドライブに取扱説明書をコピーすることも、フォルダー内にAcrobatリンクがある場合はリンクをクリックしてインターネットから取扱説明書をダウンロードすることもできます。

取扱説明書の表示

Adobe ReaderやAcrobatを使用してPDFファイルを表示したり印刷することができます。Adobe Readerのインストール方法の詳細については、AdobeのWebサイトを参照してください。Adobe Readerをインストール後、PDFアイコンをダブルクリックしてファイルを開きます。取扱説明書CDの特定の言語フォルダーにあるすべてのFiery E100取扱説明書を対象に、単語や語句を検索できます。Adobe Readerの検索機能やその他機能についての詳細は、アプリケーションに付属のヘルプを参照してください。

メモ：取扱説明書はCDから直接参照したり、デスクトップの言語フォルダーにコピーすることもできます。取扱説明書のファイルをコンピューターにコピーする場合は、言語フォルダーのすべてのファイルをコピーすることをお勧めします。ファイル名は変更しないでください。変更すると、相互参照リンクが正しく機能しなくなります。

ヘルプについて

ほとんどのユーザーソフトウェア、ユーティリティー、プリンタードライバーには、「ヘルプ」ボタンやメインツールバーメニューからアクセス可能なヘルプが含まれています。ヘルプには、アプリケーションの使用手順と詳細情報が記載されています。取扱説明書に記載されていない事項については、必要に応じてヘルプを参照してください。

印刷の基本的な手順

ここでは、書類を印刷するための Fiery E100 の基本的な設定手順を説明します。設定、プリンタードライバーのインストール、ジョブの印刷までを紹介します。これらのすべての手順についての詳細は、本書以外の取扱説明書を参照してください。Fiery E100 で提供されている取扱説明書の分冊構成の概要については、4 ページを参照してください。

以下に示す手順では、Fiery E100 を担当サービスが開梱して複写機に接続し、Fiery E100 と複写機の電源が入っていることを前提としています。プリンターデバイスの初期設定が必要な場合があります。『設定管理』を参照してください。

以下の手順では Fiery E100 を Windows XP を使用してしているユーザーコンピューターを含む TCP/IP ネットワークに追加すると仮定しています。本手順は Windows XP を使用した TCP/IP ネットワーク環境の例ですが、その他のコンピューター環境においても有益な情報です。

手順 1

複写機のタッチパネルから設定情報ページを印刷します

設定情報ページを印刷し、使用可能な設定オプションをメモします。Fiery E100 の名前と IP アドレスは設定中（8 ページ）に変更することができます。Fiery E100 設定とプリンタードライバーのインストールを実行するときに、この情報が必要となります。

1 **複写機で「メニュー」ボタンを押します。**

2 **複写機のタッチパネルで「設定メニュー」を押します。**

3 **複写機のタッチパネルで「コントローラー詳細」を押します。**

4 **「メニュー」を押します。**

5 **「ページの印刷」を押します。**

6 **「設定情報ページ」を押します。**

設定情報ページが印刷されます。

7 **印刷されるページで Fiery E100 のデフォルト設定がネットワーク環境に対応しているかどうかを確認します。**

これらの設定を変更する場合は、設定ページを再度印刷して変更内容を確認します。

手順 2

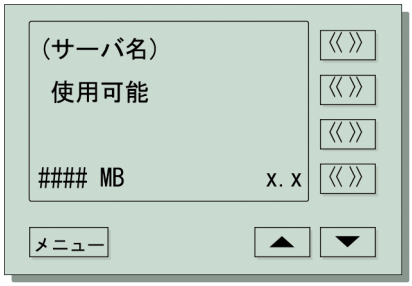
Fiery E100 を設定します

1 Fiery E100 がジョブを処理または印刷していないことを確認します。

2 複写機で「メニュー」ボタンを押します。

3 複写機のタッチパネルで「設定メニュー」を押します。

4 複写機のタッチパネルで「コントローラー詳細」を押します。



5 「メニュー」を押します。

6 下へスクロールして「設定の実行」を選択します。

7 「設定の実行」を選択します。

8 設定を続行するには「はい」を選択します。

9 システム管理者のパスワードを入力して Enter キーを押します。

10 メイン「設定」画面で、アクセスする設定に対応するボタンを押します。

下矢印ボタンを使用してメイン「設定」メニューの残りの画面を表示します。

これは初期設定で必要とされる最小限の手順です。残りの設定メニューに関しては、後でネットワークコンピューターから設定できます。設定で定義した Fiery E100 の名前と IP アドレスをメモします。プリンタードライバーのインストール時に、この情報が必要となります。

設定の変更を適用するには、Fiery E100 を再起動する必要があります。

手順 3

TCP/IP 印刷用に PostScript プリンタードライバーを ユーザーコンピューターにインストールします

ユーザーの Windows XP コンピューターから以下の操作を行います。

1 「スタート」ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。

2 「プリンタの追加」をクリックします。

3 「次へ」をクリックします。

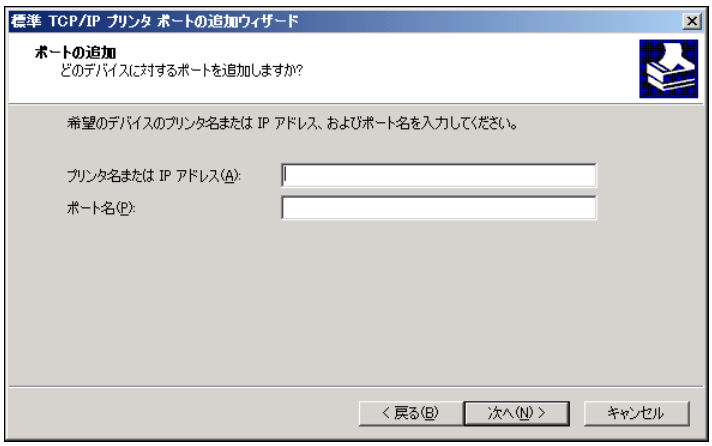
4 「このコンピューターに接続されているローカルプリンタ」を選択して、「次へ」をクリックします。

5 「新しいポートの作成」、「Standard TCP/IP Port」の順に選択して、「次へ」をクリックします。

「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。

6 「次へ」をクリックします。

7 Fiery E100 の IP アドレスまたは DNS 名を入力して、「次へ」をクリックします。



8 「デバイスの種類」の「標準」で「Generic Network Card」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

9 「完了」をクリックします。

10 メーカーおよびプリンターの一覧を表示するダイアログボックスで、「ディスク使用」をクリックします。

11 ユーザーソフトウェア DVD をコンピューターに挿入します。

自動的にインストーラーが起動されます。

12 自動的に起動されたインストーラーを閉じるには、「キャンセル」をクリックします。

13 ユーザーソフトウェア DVD の Print Drivers¥Driver_Installer フォルダーを参照します。

Oemsetup.inf または Oemsetup が選択されていることを確認し、「開く」をクリックして「OK」をクリックします。

14 Fiery E100 プリンタードライバーをプリンターに選択して、「次へ」をクリックします。

15 必要に応じて「プリンタ名」欄に Fiery E100 の名前を入力し、デフォルトプリンターにするかどうかを指定して、「次へ」をクリックします。

16 「このプリンタを共有しない」を選択して、「次へ」をクリックします。

17 テストページの印刷は「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックして「完了」をクリックします。

これで、必要なファイルがハードディスクドライブにインストールされました。インストールが完了したら、「プリンタ」ウィンドウに新しくインストールされたプリンターのアイコンが表示されます。

手順 4

Fiery E100 と複写機にインストールされたオプションを含めてプリンタードライバーを設定します

ユーザーの Windows XP コンピューターから以下の操作を行います。

1 「スタート」ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。

2 「プリンタ」ウィンドウで、Fiery E100 プリンタードライバーのアイコンを選択します。

3 「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。

4 「インストールオプション」タブをクリックします。

5 「双方向通信」を選択します。

6 Fiery E100 の IP アドレスまたは DNS 名を入力します。

7 プリンタードライバー起動時にプリンターの現在のデフォルト設定を表示するには、「Fiery ドライバー起動時に自動更新」を選択します。

8 「更新」をクリックします。

60-55C-KM にインストールされている仕上げオプションなどのオプションは、プリンタードライバー内に表示され、次回ジョブを印刷する際に利用することができます。

9 「OK」をクリックします。

プリンタードライバーのインストールについての詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

手順 5

ジョブを印刷します

ユーザーの Windows XP コンピューターから以下の操作を行います。

1 **アプリケーションで、「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。**

2 **Fiery E100 プリンタードライバーを選択して、「プロパティ」をクリックします。**

3 **「部数」や仕上げオプションなどの Fiery E100 ジョブオプションを指定して、「OK」をクリックします。**

4 **再度「OK」をクリックします。**

コンピューターからの印刷ジョブについての詳細は、『印刷ガイド』を参照してください。

印刷の基本的な手順を完了したら、印刷環境に応じて以下のヘルプも参照してください。

- セキュリティで保護されたユーザーグループの作成とユーザーパスワードの割り当て（「設定（Configure）」のヘルプ参照）
- Command WorkStation などのユーティリティーを使用して Fiery E100 に送信されたジョブの管理と編集（『ユーティリティー』参照）
- さまざまな印刷環境のシミュレーションまたはカラー出力の最適化のための複写機のキャリブレーション（『カラー印刷』参照）

ユーザーコンピューターとモバイルデバイスのシステムに必要な環境

Fiery E100 ユーザーソフトウェアを Windows または Mac OS 対応コンピューターにインストールするには、外付けまたは内蔵の DVD-ROM ドライブが必要です。以下にシステムの必要条件を記します。

最小システム構成	Windows	Mac OS
オペレーティングシステム	以下の Windows バージョン（最新パッチ適用）では、プリンタードライバーおよび Fiery ユーティリティーがサポートされます。 • Windows XP（32-bit および 64-bit）Home、Professional • Windows Vista（32-bit および 64-bit）Home Basic Edition、Home Premium Edition、Ultimate Edition、Business Edition、Enterprise Edition • Windows Server 2003（32-bit および 64-bit）Standard Edition、Enterprise Edition、Datacenter Edition • Windows Server 2003 SP1（64-bit）、R2（32-bit および 64-bit） • Windows 7（32-bit および 64-bit）Home Premium、Professional、Ultimate • Windows Server 2008（32-bit および 64-bit）Standard Edition、Enterprise Edition、Datacenter Edition、Web Server（32-bit および 64-bit） • Windows Server 2008 R2（64-bit）Foundation Edition、Standard Edition、Enterprise Edition、Datacenter Edition、Web Server、Itanium-Based **メモ：** Job Monitor は 64-bit オペレーティングシステムではサポートされていません。	以下の Mac OS バージョンでは、プリンタードライバーがサポートされます。 • Mac OS v10.3.9 以降（Power PC Mac OS コンピューター） • Mac OS X v10.4 以降（PowerPC および Intel ベースの Mac OS コンピューター） • Mac OS X v10.5.x（PowerPC および Intel ベースの Mac OS コンピューター） • Mac OS v10.6（Intel ベースの Mac OS コンピューター） • Mac OS v10.7 以下の Mac OS バージョンでは、Fiery ユーティリティーがサポートされます。 • Mac OS X v10.4.11 以降（Intel ベースの Mac OS コンピューター） • Mac OS X v10.5.x（PowerPC G5 および Intel ベースの Mac OS コンピューター） • Mac OS v10.6（Intel ベースの Mac OS コンピューター）ただし、プリンタードライバーは AppleTalk ではサポートされません **メモ：** Hot Folders は、Power PC G5 および Intel ベースの Mac OS コンピューターでのみサポートされます。
印刷とユーティリティー（Command WorkStation 以外）に必要なメモリー	500MB（2GB 推奨）	500MB（1GB 推奨）
HDD 容量（Command WorkStation 以外）	1GB（2GB 推奨）	500MB（1GB 推奨）
ネットワークプロトコル	TCP/IP	TCP/IP、EtherTalk、AppleTalk、Bonjour **メモ：** Mac OS X v10.6 では AppleTalk はサポートされません。

最小システム構成	Windows	Mac OS
WebTools	Java 対応 Web ブラウザー： • Mac OS X：Safari v5.0、Firefox v3.5 • Windows：Internet Explorer 6/7/8、FireFox v3.5 **メモ：**Java を頻繁にアップデートすると、「設定（Configure）」の動作に影響を与える場合があります。一部のバージョンのサポートは保証されていないため、指定されたバージョンを使用することをお勧めします。 **メモ：**Microsoft は、Internet Explorer の更新プログラムを頻繁に公開しています。一部のバージョンのサポートは保証されていないため、指定されたバージョンを使用することをお勧めします。 **メモ：**Mac OS X では、一部のバージョンの Firefox で「設定（Configure）」にパスワードを入力できないことがあります。このような場合は、代わりに Safari を使用してください。 解像度が 800x600 以上で 16-bit カラーをサポートするモニターおよびビデオメモリー TCP/IP プロトコルが使用可能なネットワークおよび Fiery E100 の IP アドレスまたは DNS 名 Fiery E100 でオンになっている Web サービス	
Command WorkStation	1.0GHz 以上の、Pentium 4 プロセッサーを搭載した Windows 対応コンピューター	1.6GHz 以上のプロセッサーを搭載した Macintosh G5
	3GB 以上のハードディスク空き容量（インストール用）	
	1GB 以上の RAM	
	解像度 1024x768 以上の 16-bit ビデオカード TCP/IP プロトコルが使用可能なネットワーク	
Command WorkStation で SeeQuence（Impose/Compose）を使用する場合	Command WorkStation の必要条件の他に、次が必要です。 • クライアントワークステーションの USB ポートにハードウェアキーを取り付けてあること • Acrobat/PitStop ソフトウェア	
オンラインヘルプ	Fiery ユーティリティーのヘルプファイルは、Microsoft Internet Explorer v5.5 ～ v7.0 向けに開発されています。Safari やバージョンが異なる Internet Explorer など、その他のブラウザーを使用する場合、ヘルプが適切に表示されないことがあります。 ブラウザーでポップアップブロックを使用している場合、ヘルプファイルがブロックされることがあります。ブロックされる場合は、ヘルプファイルが表示されるように、一時的にポップアップブロックを無効にしてください。 スクリプトのエラーに関して通知を表示するように、ブラウザーで高度なインターネットオプションが有効になっている場合、ヘルプファイルを表示する前に、警告ウィンドウが表示されることがあります。警告ウィンドウが表示されないようにするには、「インターネットオプション」ダイアログボックスの「詳細設定」タブで、「スクリプトエラーごとに通知を表示する」オプションをオフにします。警告メッセージがステータスバーに表示されることもありますが、ヘルプファイルの内容はこのエラーの影響を受けません。	

最小システム構成	モバイルデバイス
ダイレクトモバイル印刷	ダイレクトモバイル印刷は、印刷機能を備えた以下のようなApple iOS 4.2以降のモバイルデバイスをサポートしています。 • iPad • iPhone（3GS、4G） • iPod touch（第3世代以降）

Fiery E100の起動、終了、リブート、および再起動

このセクションでは、必要に応じてFiery E100を起動、終了、リブート、および再起動する方法を説明します。

Fiery E100を再起動するとFiery E100システムソフトウェアがリセットされますが、システム全体はリブートしません。Fiery E100へのネットワークアクセスが一時的に遮断され、ジョブの処理はすべて中断されます。

FIERY E100を起動するには

- **ソフト電源ボタンを2秒間押し続けます。**

  Fiery E100が起動するまで約5分間待ちます。

コントロールパネルからFIERY E100の終了、再起動、またはリブートを実行するには

1. **Fiery E100がファイルの受信、処理、および印刷中でないことを確認します。**

   システムが処理を終了したばかりの場合、システムが「使用可能」になってから少なくとも5秒待った後、終了手順を開始してください。

2. **複写機で「メニュー」ボタンを押します。**
3. **複写機のタッチパネルで「設定メニュー」を押します。**
4. **複写機のタッチパネルで「コントローラー詳細」を押します。**
5. **「メニュー」を押します。**
6. **下へスクロールして「終了」を選択します。**
7. **「終了」画面で「システム終了」、「システムのリブート」、または「サーバーの再起動」を選択します。**

安全上の警告

警　告

Fiery E100 複写機のタッチパネルはガラス製のLCD（liquid crystal display：液晶ディスプレイ）であるため、破損する可能性があります。強い衝撃などを与えないでください。

複写機のタッチパネルが破損して液漏れした場合は、吸入、誤飲、接触などがないように注意してください。液が皮膚または衣類に付着した場合は、石けんと水ですぐに洗い落としてください。

Fiery E100の電池には、過塩素酸塩が含まれていることがあります。

Fiery E100を分解したり改造したりしないでください。火災や感電の原因になることがあります。

パッケージに付属の電源コードのみを使用してください。電源コードに関しては、ひっかく、すり減らす、重い物を上に載せる、熱を加える、ひねる、曲げる、引っ張る、傷つけるなどの行為を避けてください。破損した電源コード（電線の露出、破線など）を使用すると、火災の原因となることがあります。

電源コードは接地線端子を備えたコンセントに接続してください。

指定された電圧の電源のみを使用してください。電圧を間違えると、火災または感電の原因となることがあります。

電源プラグは、プラグと同じ仕様のコンセントに直接差し込んでください。

アダプターは使用しないでください。アダプターを使用すると、Fiery E100への電力供給（または、電圧、電流容量、接地）が不十分になったり、火災または感電の原因となることがあります。

延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

感電の原因となることがあるので、濡れた手で電源コードの抜き差しをしないでください。

電源コードは伸ばしてコンセントに差し込んでください。電圧を間違えると、火災または感電の原因となることがあります。

電源コードを抜くときは、コード自体を引っ張らないでください。コードを引っ張ると、コードが破損して火災または感電の原因となることがあります。

Fiery E100が異常高温になると、煙、異臭、異音などが発生します。この場合は直ちに使用を中止してください。すぐに電源スイッチを切り、電源コードを電源コンセントから抜いて、認定されたサービス担当者にお問い合わせください。

注　意

パネルには、強い圧力をかけないでください。圧力をかけるとパネルが変色します。

重　要

米国カリフォルニア州のユーザーが使用済み電池を廃棄する場合は、製造元の指示に従ってください。